

>>>>>>>>>>

プログラム

<<<<<<<<<<<

<< 特別講演・シンポジウム >>

【特別講演 1】

The Promise of Advanced Technologies in Future Total Safety Delivery

Active Safety Engineering LLC Joseph Kianthra

【特別講演 2】

自動運転の実現に向けた国土交通省の取り組み

国土交通省 自動車局 江坂 行弘

【特別講演 3】

高齢化社会の安全なモビリティ実現に向けたトヨタの取り組み

トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー 葛巻 清吾

【特別講演 4】

乗員の着座姿勢の研究 ―立位 CT の応用―

慶應義塾大学 医学部放射線科学 陣崎 雅弘

【特別講演 5】

自動運転の社会実装に伴う法整備の現状と課題

中京大学 法学部 中川 由賀

【特別講演 6】

自動運転の仕組みと安全実現の課題

名古屋大学 未来社会創造機構 二宮 芳樹

【会長講演】

様々な段階から見た安全 ―自転車の安全を例として―

名古屋大学 水野 幸治

【教育講演】 交通外傷の基礎

11月23日(月) 13:00-15:15

座長 トヨタ自動車株式会社 増田 光利

芝浦工業大学 山本 創太

1. 解剖学総論

日本歯科大学 新潟生命歯学部 影山 幾男

2. 頭部外傷と脳機能

東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科 渡邊 修

3. 頸部・脊椎損傷

栃木県済生会宇都宮病院 脳神経外科・救急科 稲榊 丈司

4. 拘束装置と胸腹部損傷

滋賀医科大学 社会医学講座法医学部門 一杉 正仁

5. 四肢・骨盤外傷 –交通外傷に特有な事例も含めて–

京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急科 石井 亘

【シンポジウム 1】

**S1 その事故のその記録**

11月23日(月) 9:00–10:30

座長：科学警察研究所 大賀 涼

済生会滋賀県病院 塩見 直人

S1-1 事故映像記録の健全な解析に必要なもの

大阪府警察 吉川 丞

S1-2 EDR と CDR アナリスト 自動運転化社会に向けた役割について

ボッシュ株式会社 アフターマーケット事業部 里 廉太郎

S1-3 大学病院を中核とした交通事故の実態調査による人体傷害の詳細解析

日本大学 工学部 西本 哲也

S1-4 安全運転サポート車の記録とその活用

科学警察研究所 大賀 涼

S1-5 自動運転車の走行データ記録と安全性評価

名古屋大学 未来社会創造機構 赤木 康宏

【シンポジウム 2】

**S2 高齢運転者問題と実践**

11月23日(月) 10:45–12:15

座長：名古屋大学 青木 宏文

東京慈恵会医科大学附属第三病院 渡邊 修

S2-1 高齢運転者の実践的能力評価手法の提案

山梨大学大学院 総合研究部 伊藤 安海

S2-2 ドライブレコーダを活用した高齢運転者の安全運転診断

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 小竹 元基

S2-3 高齢者の認知機能評価と運転行動

関西福祉科学大学 木村 貴彦

S2-4 時計描画検査による高齢運転者の運転イベント予測 –DRIVE study より–

大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科 河野 直子

S2-5 高齢運転者のメタ認知能力測定の試み

名古屋大学 未来社会創造機構 島崎 敢

【シンポジウム 3】

**S3 健康問題と復職**

11月23日(月) 15:30–17:00

座長：滋賀医大 一杉 正仁  
玉川大学 三林 洋介

- S3-1 疾病患者の職業運転再開について  
滋賀医科大学 社会医学講座 一杉 正仁
- S3-2 治療と仕事の両立支援  
独立行政法人 労働者健康安全機構本部 大西 洋英
- S3-3 バスドライバーの健康管理に関する取組み  
鯉バス株式会社 榊原 悦浩
- S3-4 健康問題を抱えるドライバーの安心安全な運転支援  
公立諏訪東京理科大学 工学部 國行 浩史
- S3-5 疾病管理に係る事業者の社会的責任  
慶應義塾大学 医学部 馬場 美年子

#### 【シンポジウム 4】

### S4 軽量小型車の安全

11月24日(火) 10:00-11:30

座長：自動車技術総合機構 猪股 博之  
杏雲堂病院 大久保具明

- S4-1 超小型モビリティの安全対策 —超小型モビリティ（型式指定）の保安基準改正等に関する取組—  
国土交通省 自動車局 東海 太郎
- S4-2 軽自動車の事故分析と安全対策の取組み  
スズキ株式会社 四輪車体実験・評価部 三枝 達彦
- S4-3 超小型モビリティの衝突安全性能  
東京都市大学 理工学部 榎 徹雄
- S4-4 コムスの商品企画  
トヨタ車体株式会社 橋本 圭二
- S4-5 超小型モビリティ —実証走行データとコンセプトモデル「超小型EV」の紹介—  
トヨタ自動車株式会社 トヨタ ZEV ファクトリー 谷中 壯弘
- S4-6 衝突安全性能に優れた軽量小型モビリティ車体の開発  
本田技術研究所 先進技術研究所 川淵 貴之

#### 【シンポジウム 5】

### S5 自動運転時代の交通事故傷害低減

11月24日(火) 13:00-14:30

座長：本田技研工業株式会社 上地 幸一  
自衛隊中央病院 西山 隆

- S5-1 低血糖～予防可能な代謝障害～に起因する運転リスクとその対策  
名古屋大学 医学部附属病院 尾上 剛史
- S5-2 自動運転による交通事故低減に関する考察  
交通事故総合分析センター 木下 義彦
- S5-3 自動運転車の乗員保護に関する基礎調査  
トヨタ自動車株式会社 北川 裕一

S5-4 自動運転時代を見据えた運転姿勢と求められる衝突安全装置

オートリブ株式会社 松下 徹也

S5-5 頭部回転挙動に基づく脳傷害リスクカーブの国際標準化へ向けた活動と今後の課題

日本自動車研究所 佐藤 房子

### 【自動車工業会委託研究成果公表】

11月24日(火) 14:50-16:00

座長：早稲田大学名誉教授 石田 敏郎

帝京大学 医学部 三宅 康史

S6-1 高齢歩行者死亡事故例における歩行者挙動，胸郭変形の解析

関西大学 社会安全学部 伊藤 大輔

S6-2 不整脈患者に対する自動車運転に関する意識調査と効果的な患者指導法の確立

滋賀医科大学 社会医学講座 森口 真吾

S6-3 Common Disease/Symptom に起因した健康起因事故の法的責任と予防対策について

慶應義塾大学 医学部 馬場 美年子

S6-4 四輪車乗車中の高齢者外傷における実態の検討

京都第二赤十字病院 救命救急センター 石井 亘

S6-5 一輪の空気圧異常が車両挙動に及ぼす影響

三重県警察本部 戸田 均

## << 一般演題 >>

### 一般演題 1：交通安全の現状と将来

G1-1 自動運転社会に向けて、交通安全教育の課題 〇片山 昇 (交通教育 NPO OSCN 代表/交通教育コー  
検証と教育基盤整備 -学校と家庭での児童 ディネーター/元愛知県小学校教員), 若杉 孝司  
生徒に対する歩行者教育の重要性- (尾張旭市議会議員/尾張旭スクールガード/  
OSCN 副代表)

G1-2 無信号交差点の通行に関する法規範と市民意 〇堂柿 栄輔 (北海学園大学)  
識

G1-3 新生児医療現場からみた新生児期の車の移動 〇川戸 仁 (成田赤十字病院)  
に関する現状と問題点

G1-4 救急車の夜間視認性についての評価 松岡 浩仁 (信州大学工学部), 〇吉沢 彰洋 (北ア  
ルプス広域消防本部), 櫻井 和徳 (信州大学学術研  
究・産学官連携推進機構)

G1-5 A Consideration on Transition of Traffic Accident 〇Anis Farhana Zainuddin, Hiroshi Kuniyuki (公立諏訪  
Fatalities Using Smeed's Law 東京理科大学)

## 一般演題 2: ドライバの応答

- G2-1 着座姿勢違いでの緊急ブレーキ操作における踏力と下肢動作の特徴の抽出とその考察 ○牧田 匡史 (帝京大学理工学部), 藤井 宏明 (帝京大学医療技術学部), 白石 聖 (日本体育大学保健医療学部), 平尾 章成 (産業技術総合研究所ヒューマンモビリティ研究センター)
- G2-2 ペダル段差の少ない乗用車における高齢運転者のペダル操作 - 前進運転姿勢でのアクセルからブレーキへのペダル操作における右足の挙動 - ○関根 康史, 関戸 崇, 岡本 脩 (福山大学)
- G2-3 左右カーブの認知差と事故リスクに関する分析 ○國行 浩史, 山崎 一真, 佐々木 勇輔, 東 海太 (公立諏訪東京理科大学)
- G2-4 一人称視点映像を用いた安全運転の疑似体験が高齢者の運転行動に与える影響 ○高橋 翔, 吉武 宏, 小竹 元基 (東京大学)
- G2-5 神経心理学検査と自動車運転行動に基づく運転再開基準の判定手法 ○柴山 尚彦, 神邊 篤史, 鈴木 桂輔 (香川大学)
- G2-6 ドライブレコーダとドライビングシミュレータを用いた四輪車対自転車出会い頭衝突回避のためのドライバ反応の分析 ○趙 雨晴, 宮原 輝貴, 水野 幸治 (名古屋大学), 伊藤 大輔 (関西大)

## 一般演題 3: 歩行者・自転車乗員の行動

- G3-1 歩行環境シミュレータを用いた後期高齢者の横断失敗時の渡り始めの特徴について ○北村 憲康 (慶應義塾大学大学院), 半田 修士, 伊藤 昭彦 (横手精工株式会社), 西村 秀和 (慶應義塾大学大学院)
- G3-2 歩行環境シミュレータを用いた道路横断行動の解析 ○木村 十夜 (秋田大学), 半田 修士 (横手精工株式会社), 水戸部 一孝 (秋田大学)
- G3-3 実歩行可能な車道横断シミュレータの構築と歩行者行動の解析 ○内堀 雄太 (秋田大学), 半田 修士 (横手精工株式会社), 藤原 克哉, 水戸部 一孝 (秋田大学)
- G3-4 自転車運転シミュレータを用いた自転車右折横断時の事故予測モデルの構築 ○半田 修士 (横手精工株式会社), 水戸部 一孝 (秋田大学)

## 一般演題 4: 事故分析

- G4-1 妊婦の自動車事故またはヒヤリハットの背景要因について ○花原 恭子, 立岡 弓子, 一杉 正仁 (滋賀医科大学)
- G4-2 イベントデータレコーダに記録された衝突前情報の精度検証 ○寺島 孝明, 大賀 涼, 加藤 憲史郎, 田久保 宣晃 (科学警察研究所)

- G4-3 High Precision VRUs Accident Reconstruction Methods Based on Video Information He WU (Xiamen University), Hongwu Huang (Xiamen University of Technology and Xiamen University),  
○Yong HAN (Xiamen University of Technology)
- G4-4 CAE 解析を用いた車両衝突時のボラード吸収エネルギーの検討 ○宮川 拓真 (東京都市大学大学院), 大賀 涼, 寺島 孝明 (科学警察研究所), 杉町 敏之, 槇 徹雄, 櫻井 俊彰 (東京都市大学)
- G4-5 反発係数に基づく衝突時の車両挙動解析 ○山本 裕太, 水野 幸治 (名古屋大学)

#### 一般演題 5: 衝突特性・乗員保護

- G5-1 次世代前突ダミーTHOR による新しい傷害リスク評価法への取組み ○増田 光利 (トヨタ自動車)
- G5-2 ダミーの加速度・角速度を用いた軌跡の算出 ○奉 海傑, 川畑 誠, 水野 幸治 (名古屋大学)
- G5-3 軽貨物自動車の前面衝突時における乗員傷害について ○細川 成之, 田中 良知, 松井 靖浩 (交通安全環境研究所)
- G5-4 バスの補助席乗員の安全性に関する調査 ○田中 良知, 細川 成之, 松井 靖浩 (交通安全環境研究所)
- G5-5 安楽姿勢乗員の傷害リスクに関する研究 ○井田 等, 青木 雅司, 山田 広明, 浅岡 道久 (豊田合成株式会社)

#### 一般演題 6: 歩行者保護

- G6-1 歩行者頭部インパクトの減速度に対するボンネットフードの変形抵抗および慣性抵抗の寄与 ○長坂 圭 (スズキ株式会社)
- G6-2 高齢自転車乗員の対車両事故における傷害発生について ○山本 創太 (芝浦工業大学), 松井 靖浩 (交通安全環境研究所), 松藤 一輝 (株式会社カネカ)
- G6-3 剖検例に基づく原動機付自転車対バスの事故再現および傷害の検討 ○田中 幹祥 (東京都市大学大学院), 一杉 正仁 (滋賀医科大学), 杉町 敏之, 槇 徹雄, 櫻井 俊彰 (東京都市大学)
- G6-4 歩行者および自転車乗員挙動の力積による解析 ○堀木 誠大, 水野 幸治 (名古屋大学)